

交通事故防止啓発チラシの寄贈式を宮崎県警察にて開催

～宮崎県警察本部にチラシ3万枚を寄贈～

日本損害保険協会九州支部宮崎損保会（会長：米本 真也・損害保険ジャパン株式会社 宮崎支店長）では、宮崎県警察と連携して、2021年に宮崎県で交通事故が多発した交差点を掲載した注意喚起チラシを作成し、2023年2月21日に宮崎県警にてチラシの寄贈式を開催しました。

交通事故の過半数は交差点および交差点付近で発生しているため、チラシ片面には2021年の宮崎県内事故多発交差点ワースト4の交差点を、もう片面には、宮崎県警察で従来から推進されている追突事故の防止および反射材着用を推進する交通安全啓発チラシを作成しました。

特に、宮崎県の事故多発交差点では、信号機のない交差点でも事故が多発していることから、県民の方に当該交差点の場所を確認いただくほか、信号機のない交通量の少ない交差点でも事故に留意していただけるようにチラシを寄贈しました。

寄贈式では、宮崎県警察本部交通部 日高 俊治交通部長および米本宮崎損保会会長から挨拶があり、日高交通部長からは「昨年いただいたチラシに記載の交差点では、交通事故発生件数が全て一桁に減少しており、チラシによる周知効果があったものと考えています。今回いただいたチラシについても、交通事故減少に向け、活用することをここで誓わせていただく。」とチラシの積極的な活用について発言がありました。

日本損害保険協会では、人身事故の過半数を占める交差点・交差点付近での交通事故の防止・軽減を目的として、毎年「全国交通事故多発交差点マップ」を公表しており、宮崎損保会においても、引き続き、交通事故防止に向け、関係団体等との連携を推進するとともに、より効果的な啓発活動に取り組んでいきます。

<p>米本損保会長による挨拶</p>	<p>日高交通部長による挨拶</p>	<p>チラシ(目録)の贈呈</p>
<p>贈呈したチラシデザイン</p>		<p>記念撮影</p>

※ 新型コロナウイルス感染防止のため、挨拶時はマスクを着用しています。